

CT研究会

【午前の部】（10：00～12：10）

New Technology（10：00～10：30）

座長：岡山済生会総合病院 西山 徳深

「最先端技術の紹介」（ライブ配信のみ）

Siemens Healthineers

会員発表1：造影（10：30～11：30）

座長：鳥取大学医学部附属病院 岸本 淳一

座長：松江市立病院 多田 佳司

1. 「体幹部CTAにおける低濃度造影剤の鎖骨下静脈に与える影響」

山口大学医学部附属病院 川波 楓人

2. 「SOMATOM Drive 導入に伴う、新旧装置の造影剤運用方法について」

徳島赤十字病院 笠井 皓生

3. 「LAAO 術前CTにおける至適造影法の検討」

高知医療センター 今城 健吾

休憩（10分）

基礎講演（11：40～12：10） 座長：香川労災病院 仙田秀樹

「PIQEについて」

広島大学病院 楠田 爽夏

昼休憩（12：10～13：10）

【午後の部】（13：10～15：10）

会員発表2：画像再構成/線量管理（13：10～14：10）

座長：済生会山口総合病院 大平 知之

座長：徳島大学病院 笠井 亮佑

4. 「高精細CTのモデルベース逐次近似再構成（MBIR）法による頸動脈ステント厚の評価」

鳥取大学医学部附属病院 石賀 慎基

5. 「Virtual non calcium imageの至適条件の検討」

松江市立病院 大前 敦子

6. 「線量管理における体幹部X線CTプロトコル再構築」

倉敷中央病院 山口 雄貴

休憩（10分）

特別講演：骨挫傷（14：10～15：10） 座長：倉敷中央病院 福永 正明

1. 「Bone Bruise Image(骨挫傷画像)の意義と課題」

済生会呉病院 内野 達朗

2. 「Bone Marrow Edema at Dual-Energy CT」

岡山済生会総合病院 寺見 佳祐

15：20～

会終了後に広島大学病院 CT検査室の見学を行います。感染状況によっては中止の場合もあります。

ご希望の方は、当日、広島大学病院 横町までお知らせください。

※本研究会は日本X線CT専門技師認定機構（10単位）の認定単位、日本救急撮影技師認定単位

（2単位）、肺がんCT検診認定機構（5単位）の認定単位が付与されます。

なお、原則 8割以上の参加が確認でき申請頂いた場合にのみ、参加証明書を発行いたします。